

2024年12月24日

日本コンサルタンツ株式会社

ホーチミン市都市鉄道「ベンタイン—スオイティエン間（1号線）」開業

日本コンサルタンツ株式会社（本社：東京都千代田区）は、ベトナム・ホーチミン市初の都市鉄道であるホーチミン市都市鉄道建設事業「ベンタイン—スオイティエン間（1号線）」において、ホーチミン市都市鉄道管理局（MAUR）より受注したゼネラルコンサルティングサービスに従事してまいりました。本事業は、円借款により質の高い日本の鉄道インフラシステムを輸出したベトナム初の事例となります。

このたび2024年12月22日に、ホーチミン市人民委員会ファン・ヴァン・マイ委員長をはじめ、伊藤直樹 駐ベトナム社会主義共和国日本国特命全権大使、小野益央 在ホーチミン日本国総領事、菅野祐一 JICA ベトナム事務所長等、多くの政府要人・関係者を迎えて開業式が行われました。

ホーチミン市都市鉄道「ベンタイン—スオイティエン間（1号線）」は、市中心部のベンタインと市東北部のスオイティエンを結ぶ総延長19.7km（地下2.6km、高架17.1km）の都市鉄道路線です。このたび、ホーチミン市初の都市鉄道として全線が開業しました。

当社は、2007年に日本工営株式会社（本社：東京都千代田区）を幹事とする共同企業体に参加して、同事業の建設工事のゼネラルコンサルティングサービスのうち、運転、車両、駅機械設備など鉄道に関する深い知見を要する分野を担当して参りました（※）。特に同都市鉄道の運営会社（HURC1）の運転士、指令員および駅員に対する訓練業務を担い、東日本旅客鉄道株式会社（本社：東京都渋谷区）の協力を得ながら、2023年10月からは座学での教育、2024年8月からは実技訓練を集中的に提供しました。

日本の鉄道の優れた技術とノウハウが活かされたホーチミン市都市鉄道「ベンタイン—スオイティエン間（1号線）」が、安全かつ快適な運行サービスを持続的に提供できるよう、当社は「日本で唯一の総合鉄道コンサルティング企業」として引き続き支援して参ります。

※当社は2007年に社団法人海外鉄道技術協力協会（JARTS）が受注した本事業について、2012年より継承しております。



【お問い合わせ先】

日本コンサルタント株式会社

経営企画本部 久道、三浦 03-6269-9878

都市鉄道推進本部 武元、宮岡 03-6269-9879